

特定非営利活動法人 コノサキニ 設立趣旨書

現在、日本では、15～29歳の死因の半数を自殺が占め、小学生の約60人に1人、中学生の約17人に1人、高校生の約50人に1人が不登校になっており、15～64歳の約50人に1人がひきこもりになっている状況に加え、VUCA時代の到来により、現代を生きる子どもたちは、私たち以上に不確実な未来を、自らの力で選び取らなければならないという大変厳しい現実と直面しております。

これらのことを解決するためには、「VUCA時代を生き抜くために必要な資質・能力を養う場」「学校でも職場でも家庭でもない『第三の居場所』となる場」「生まれ育った環境（地域特性や家庭環境）や受けた教育等が理由で選択肢が狭まらないよう、今よりも視野が広がる経験ができる場」が必要であり、そのための組織の存在が望まれております。

そこで、就業前の若者に対して、選択肢を広げる機会やその個人にとって今その時に必要な体験・支援等を提供することで、変化が激しく予想不可能な未来においても、すべての若者が「自分が思い描いた人生」を歩める社会の実現に寄与することを目的とし、この法人を設立いたします。

上記のような場を創出するためには、公的機関や学校、企業等と連携していく必要があり、任意団体や一般社団法人等と比べ、社会的な信頼性・信用性が高い特定非営利活動法人の設立が望ましいと考えております。

すべての若者が「自分が思い描いた人生」を歩める社会の実現に向けて、皆様のご理解と幅広いご支援を賜りたく存じます。

2 申請に至るまでの経過

令和5年2月15日 菊川市市民協働センターに法人格の必要性についてご相談

令和5年3月3日 団体設立についての勉強会の開催

令和5年10月3日 菊川市市民協働センターに団体設立までにスキームについてご相談

令和5年12月23日 発起人会開催

令和6年2月28日 設立総会開催

令和 6年 2月 29日

特定非営利活動法人コノサキニ

設立代表者 氏名 金原 健人